

高知医療センター 広報誌

第51号

2023年10月発行

# こころ

## 心



# 高知医療センター 理念及び基本方針

## 理 念

医療の主人公は患者さん

## 基本方針

1. 患者さんから信頼され、温かい人間性に裏打ちされた夢と希望を提供する医療を実践します
2. 地域医療連携を基本とした良質で高度な医療を提供します
3. 自治体病院としての使命を果たします
4. 職員が誇りとやりがいを持ち、成長できる病院にします
5. 公正で開かれた病院運営と健全な経営を目指します

## CONTENTS

研修医のページ 「研修医になって」	3	がん相談支援センターのご案内	10
排便外来を開設しました！	4	地域がん診療連携拠点病院 公開講座のご案内	11
看護局 ナースのポケット 「「老嚙」をご存知ですか？ ー食べる機能にもアンチエイジングをー」	6	外来担当表	12
医療技術局 「手術支援ロボットda Vinciと 臨床工学技士の関わり」	7	専門外来・がん相談ほか	15
薬剤局 「抗菌薬と薬剤耐性について」	8	外来診療の流れ	16
新型コロナウイルス感染症の 治療薬について	9	栄養局 「えいようだより」	18
腫瘍内科での「がん相談員」同席の お知らせ	10	イベントを開催しました	20
		高知県知事より感謝状を いただきました	20

# 研修医になって



初期臨床研修医 道原 環

日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じることも多くなりましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。今号の研修医ページを執筆させていただきます、研修医1年目の道原環と申します。

私は祖父の病気をきっかけに医師を志しました。小学生のころ、祖父と「病気を治す」という約束をしましたが叶わないまま亡くなってしまい、その約束をたくさんの方と果たしたいという思いを持ちました。そこから勉強していく中で、病気を治すことだけではなく患者さんの不安を少しでも取り除くことができる医師になりたいと思うようになりました。4月からついにはその夢のスタート地点に立つことができ、あっという間に半年が過ぎました。自分の無力さに落ち込んでしまう日も多々ありますが、私の夢を応援してくれていた家族や友人、憧れの先生方、頼りになるコメディカルの方々、悩みを分かち合える同期たちに支えられて少しずつできることも増えてきました。空いている時間や休日に研修医同士でエコーやルート確保の練習をしたり、先生方にもご指導いただいたり、同じ方向を向いて頑張ってくれる仲間にも支えられて本当に医療センターでの研修を選んで良かったなと思っています。

最近、医師の働き方についてよく耳にするようになりました。自分も当直をはじめ様々な業務に入るようになり、上級医の先生によく言われる言葉があります。「休めるときに休みなさい。」初めは慣れない業務に緊張して当直中になかなか眠ることができず、患者さんの前でも疲れを見せてしまっていたと思います。しかし、命に関わる現場である以上、求められればいつでも力を発揮できないといけません。医師としての役割を果たすためにもまずは自分の身体を大切にしようと思うようになり、寝る間を惜しんで勉強するだけでなく、普段から睡眠をしっかりとることや休日に



リフレッシュすることも心がけています。それが、私が目標とする患者さんとそのご家族の不安を少しでも取り除くことができる医師に近づく第一歩であると思っています。年齢や職業に限らず、やらなければいけないことが多くある中では自分のことは後回しになってしまいがちですが、ぜひ皆さまにも休息の時間は意識してとっていただきたいなと思っています。

まだまだ駆け出しでご迷惑をおかけすることも多くありますが、少しでも早く医師として皆さまのお役に立てるように1日1日を大切に研修に励んでまいりますので今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。

末筆ではございますが、拙い文章をお読みいただき感謝申し上げますとともに、皆さまのご多幸をお祈りいたします。

## 高知医療センター 臨床研修病院 基本理念

- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1) 医師としてふさわしい人間性と能力を養う。     | 2) 医学及び医療の果たす社会的役割を認識する。 |
| 3) プライマリ・ケアの基本的な診療能力を身に付ける。 | 4) 患者を全人的に理解し、尊重するよう努める。 |

診察日  
金曜日午後

# 排便外来 を開設しました!

消化器外科・一般外科 医長 公文 剣斗

## 排便外来とは

こんな症状はありませんか？

「便秘が続く」、「残便感」、「下痢が続く」、「便漏れ」、「便の回数が多い」、「お尻の違和感」。

便秘や便失禁(便漏れ)など、排便に関する悩みを持つ方を対象とした専門的な診療を行います。

平成29年に本邦初の「慢性便秘症診療ガイドライン」、「便失禁診療ガイドライン」が発刊されてから、排便障害は一般的な疾患として認識されつつあります。便秘や便失禁は生活の質に大きな影響を及ぼし、また慢性便秘症は心血管疾患の発症・死亡リスクの上昇など生命予後に影響を与えることが明らかとなっており、その原因や程度によって適切な治療を行う必要があります。便秘や便失禁など、排便に関する悩みを持つ方を対象とした専門的な診療を行う『排便外来』を当院に開設しました(毎週金曜日PM)。



## 排便外来で対症とする疾患

### ●便秘

便秘は、「本来体外に排出すべき糞便を十分量かつ快適に排出できない状態」と定義されています。便秘にはさまざまな原因がありますが、排便回数が少ないことにより腹部膨満感や腹痛をきたす排便回数減少型便秘や、直腸にある便をうまく出せないことにより排便困難感や残便感をきたす排便困難型便秘があります。日本での慢性便秘症の有病率はおよそ10～15%とされています。

### ●便失禁

便失禁には、気づかないうちに便が漏れてしまう漏出性便失禁、便意を感じてトイレまで間に合

わずに漏れる切迫性便失禁があります。日本では20-65歳の4%、65歳以上の方の7.5%が便失禁を有するといわれており、約500万人の患者さんがいると推測されています。

## 当院の排便外来の特徴

一般的な問診票に加え、食事・排便日誌をつけてもらいます。症状が軽度の場合は、初期治療として食事・排便指導、薬物療法(内服薬の調整)などを行います。初期治療で十分に改善しない場合は専門的な検査を行い、排便障害の原因や病態を評価し、適切な治療を行います。

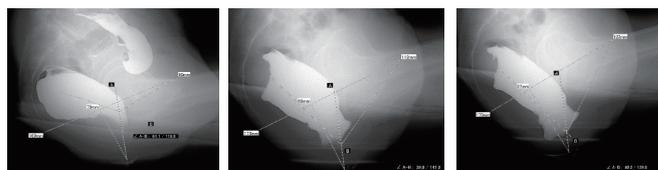
## 排便外来における専門的検査

### ●便秘エコー検査

大腸を腹部超音波で観察し、大腸内の便の分布・局在や性状を評価することによって、便秘の原因(大腸の動きが正常か遅いか、排出に問題があるのか)を診断する手助けとなります。

### ●排便造影検査

肛門から造影剤を混ぜた疑似便(バリウムと小麦粉を混ぜて作成)を直腸内に注入した後、X線透視装置上のポータブル便器に座り、安静にしている時、肛門を締めた時、排便をするように息んでいる時の直腸や肛門の形態や動きをレントゲンで撮影する検査です。



収縮時

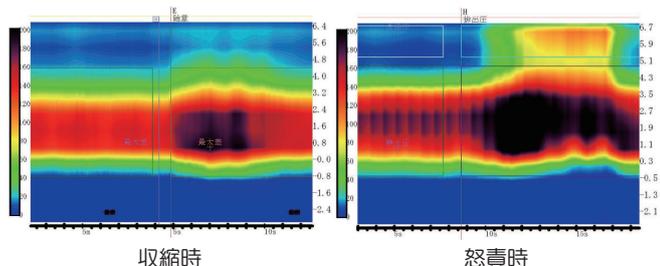
安静時

怒責時

※小麦アレルギーの方は他の材料を使用しますのでお知らせください。

### ●直腸肛門内圧検査

肛門に細いカテーテル(圧力センサー)を入れ、肛門括約筋の収縮力を評価します。肛門に力を入れてない時の圧(最大静止圧)は、無意識のうちに肛門を締めている内肛門括約筋を反映します。また肛門を締めた時の圧(随意収縮圧)は、便意を感じたときに意識して肛門を締める外肛門括約筋の機能を反映しています。

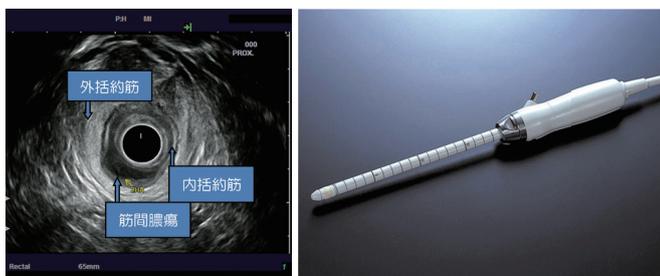


### ●直腸バルーン感覚検査

直腸にバルーン(風船)を入れ、空気で膨らませて便意を感じた時(便意発現最小量)や我慢できなくなった時の容量(最大耐容量)を測定し、直腸の感覚を調べます。

### ●肛門管超音波検査

肛門内に超音波プローブを挿入して肛門括約筋の厚みや損傷の有無などを評価します。



## 排便外来における専門的治療

### ●バイオフィードバック療法

便失禁の患者さん、または便秘の患者さんで便排出障害と診断された方に対して行います。肛門内に挿入した内圧計で、患者さん自身が肛門括約筋の収縮・弛緩状態を視覚的に認識することで、肛門挙筋や肛門括約筋など骨盤底筋群の収縮訓練や協調運動訓練を行います。また便排出障害の方には便に見立てたバルーンを直腸内に挿入し、押し出す感覚を排便の感覚としてトレーニングします。

### ●仙骨神経刺激療法

(Sacral Neuromodulation: SNM)

便失禁の患者さんで、保存的治療で十分な効果が得られなかった方に行います。排便に関する仙骨神経を電気的に刺激することによって症状の改善を図る治療法です。便失禁では2014年4月に保険収載されました。



日本メドトロニック株式会社提供

### ●ストーマ造設術

高度便失禁に対する根本的な治療法のひとつです。治療の最終手段と考えられていますが、必ずしも便失禁治療の失敗ではなく、人工肛門を心理的に受け入れられる方にとっては、便失禁を良好に制御できる有用な治療法です。

食事・排便指導、内服薬の調整(可能ならば減量を目指します)、必要に応じた専門的な治療を行い、日常生活の質を改善するためにお役に立てればと思っています。排便についてお悩みの方はどうぞお気軽にご相談ください。



受診をご希望の方は、かかりつけ医にご相談のうえ、当院をご紹介いただいでください。



# 「老嚥」をご存知ですか？ 一食べる機能にもアンチエイジングを



看護局ホームページ

摂食・嚥下障害看護認定看護師 岡村 かのこ

近年、摂食・嚥下境界で聞かれるようになった「老嚥」という言葉があります。「老嚥」とは「加齢による生理的変化としての嚥下機能低下」のことです。歳を取ると足腰が弱って若いときのように走れなくなるのと同じように、脳卒中など嚥下障害の原因になる疾患がなくても、嚥下機能は加齢に伴い自然に低下してしまうのです。

では具体的にどのような状態を「老嚥」と言うのでしょうか。分かりやすいイメージとしては「普通のを食べられるが、最近ちょっと食べづらいついと感じるものが増えてきた」「飲食の際にむせ

やすく、咀嚼や飲み込みに時間がかかってしまう」といった感じでしょうか。この「老嚥」は摂食嚥下障害の前段階であると言われており、嚥下に関わる筋肉量や筋力の低下によって起こります。この時点で適切な栄養管理や歯科受診を行うことで全身性フレイル(要介護状態の一步手前)および嚥下障害への進行をある程度抑えることができると言われてしています。食べる楽しみを失わないために、食事の際にちょっと気になる事が出てきたら、早めに対策を行いましょう。

「老嚥かも？」と思ったら

## 1 筋力維持を こころがけましょう

口腔機能の維持には「パタカラ体操」「舌トレーニング」などがおすすめですが、実は食べる機能には口やのどだけでなく全身の筋力が影響を及ぼしています。舌や口回りの運動だけでなく、立つ・歩くといった運動も意識的に行っていきましょう。



### ●パタカラ体操のやり方●

- ① 各文字を5回ずつ（「パパパパパ」「タタタタタ」「カカカカカ」「ラララララ」）
- ② 1文字ずつ区切って「パ、タ、カ、ラ」と5回
- ③ 「パタカラ」と5回繰り返す（3セット）

メロディーにのせて歌にするなどアレンジは自由です  
楽しく続けられる方法で行って下さい

## 2 栄養をしっかり とりましょう

これまでと同じように食べているつもりでも、無意識に避けているものがあったり、食べる量が減っていたりする可能性があります。活動量に見合った栄養量と、特にたんぱく質を意識的に摂取するようにしましょう。栄養量の確保が難しければ嚥下機能に配慮した栄養補助食品なども取り入れると良いでしょう。



## 3 食べるための 口を維持 しましょう

「老嚥」には歯の喪失や義歯が合わなくなるなどにも影響しています。毎日のセルフケアだけでなく、定期的に歯科を受診し、食べられる口作りを続けていきましょう。



最後に、個人的にとってもショックを受けたのですが、この「老嚥」は一説によると40歳ごろから始まっているそうです。人生100年時代、できれば最後まで口から食べる楽しみを持ち続けたい

と思う方は多いのではないのでしょうか。1日でも長く好きなものを好きなように食べることができるよう、食べる機能のアンチエイジングを始めませんか？

# 手術支援ロボット da Vinciと 臨床工学技士の関わり



医療技術局ホームページ

## 臨床工学技術部 小川 昂己



© 2015 Intuitive Surgical

当院にも2022年6月、ついに手術支援ロボット da Vinci Xiが導入されました。

初症例に向け、外科医、麻酔科医、手術室看護師と多職種連携を図り安全な医療が提供できるよう臨床工学技士として取り組んできました。

導入から2ヶ月間は各診療科別にチームを作り、臨床工学技士もその一員としてリファレンスセンター（ダビンチ手術見学模範施設）やプロクター（指導医）の施設見学に行きました。そこで、機器のレイアウト、前日準備から術前準備、術中、片付けに至るまでの工夫、ロボットと患者さんをドッキングするまでの動線、トラブル時の対応・対策等を学びチーム内で情報共有しマニュアルの作成や実機を用いてシミュレーションを行ってまいりました。

2022年9月に消化器外科によるロボット支援下直腸切除術を当院初症例として行い、その後、婦人科、泌尿器科、呼吸器外科、上部、下部消化器外科も初症例を終え、現在順調に件数を重ねています。

現在は、続く食道部の手術の初症例に向けてチーム一丸で取り組んでいます。



当院ダビンチ手術に携わる臨床工学技士の具体的な業務として、まずは、前日準備の機器レイアウトと電源の確保から始まります。

ダビンチ特有の機器の大きさ、ケーブルや周辺機器の多さから手術室面積を上手に生かせるよう、効率の良い機器設置とし、限られた電源容量で安全に使用できる配線としています。

ダビンチは光ケーブル（人間で言うところの神経）を介して術者の動きに連動しアームが稼働しますが、このケーブルが術中断線したり、抜けたりすると患者さんにアームがドッキングしたままダビンチのシステムがフリーズしてしまいます。そのため、特にケーブル類の整理には気を遣っています。

手術当日は、システム全体が正常に立ち上がるかチェックを行い、ロボットのアーム部分に清潔なビニールを被せるドレーピングを行います。

また、インストゥルメントと呼ばれるロボット用のハサミ、持針器、鉗子の回転や開き具合等の動作チェックを機械出し看護師とダブルチェックしています。

ここまででダビンチ手術において臨床工学技士の業務量としては7割終わりです。

この少ないように思える7割の業務に臨床工学技士としての知識や工夫を織り交ぜ、細かなチェック表を活用し、術中トラブルが起こらないよう尽くしております。

術中は周辺機器の操作やロールイン、ロールアウト（患者さんにロボットアームを近づけたり、離したりする作業）、トラブル等に備えています。

今後もダビンチ手術に関わる臨床工学技士として手術の定型化、効率化、安全に貢献できればと思います。



# 抗菌薬と薬剤耐性について



薬剤局ホームページ

薬剤局 西川 祐貴

## 抗菌薬とは

抗菌薬とは細菌を壊したり、増えるのを抑えたりする薬のことを指します。抗菌薬は細菌の構造や増えていく仕組みのどこかを邪魔して効果を発揮します。抗菌薬は他の薬と同様に副作用が出る場合があります。特に多いのは下痢です。これは病原体だけではなく、腸内の環境を保っている細菌も抗菌薬が攻撃してしまうためです。もし、副作用で飲み続けることをためらうことがあれば、無理せず医師や薬剤師に相談することをお勧めします<sup>1)</sup>。

## 薬剤耐性とは

薬剤耐性とは、抗菌薬の使用に伴って病原体が変化し、特定の種類の抗菌薬・抗生物質が効きにくくなる、または効かなくなることです。現在、薬剤耐性によって世界では年間70万人が死亡しています。このまま何の対策も講じなければ、約30年後には1000万人が死亡すると予想され、がんの死者数を上回る予測です<sup>1)</sup>。

## 風邪をひいたら抗菌薬？

風邪をひいたらお医者さんに行って抗菌薬をもらおう…。そんなふうに思っていないですか？実は抗菌薬(抗生物質)は風邪やインフルエンザなどのウイルスには効きません。『細菌』と『ウイルス』は違う性質を持ち、大きさ、構造、増え方などが異なるため、治療に使う薬も異なります。抗菌薬は『細菌』に有効な薬なのです<sup>1)</sup>。

2023年6月、国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター(厚生労働省委託事業)がおこなった全国の20歳-59歳の未就学児の親を対象とした「抗菌薬(抗生物質)に関する調査」では7割近くの方が「抗菌薬はウイルスをやっつける」と誤った認識をしていることがわかりました。また、余った抗菌薬を取っておいたことがある人は半数近くいることが判明。そのうち、6割以上が別の機会に子どもに服用させていました<sup>2)</sup>。

<sup>1)</sup>



対象：基礎疾患のない学童期以降の小児と成人



## 抗菌薬の正しい使い方

1. ウイルスが原因の病気には効きません。
2. 必要のない抗菌薬の服用は薬剤耐性菌の増加につながります。
3. 医師、薬剤師の説明をよく聞きましょう。  
分からないことがあれば質問しましょう。
4. 処方された薬は他の人にあげない、他の人からもらわない。症状や体質・年齢などを考慮して処方されているため、他の人にあげたり、もらった薬を服用することはやめましょう。

不必要な抗菌薬はもらわない。  
薬剤耐性を作らない。  
一人ひとりできることから  
行動しましょう。



1) インフォグラフィックで知る! 薬剤耐性 (AMR). vol.06. AMR 臨床リファレンスセンター  
<https://amr.ncgm.go.jp/infographics/006.html>. (参照 2023-8-30).



2) 抗菌薬はかぜを治す薬ではありません-未就学児の親への抗菌薬に関する調査-AMR 臨床リファレンスセンター  
[https://amr.ncgm.go.jp/pdf/20230828\\_press.pdf](https://amr.ncgm.go.jp/pdf/20230828_press.pdf). (参照 2023-9-1).



## 新型コロナウイルス感染症の**治療薬**について 令和5年10月から 窓口での負担が生じます



新型コロナウイルス感染症治療薬(経口薬のラゲブリオ、パキロビッド、ゾコーバ、点滴薬のベクルリー)の薬剤費は、9月末で全額公費負担(窓口負担なし)の運用が終了します

### 10月以降

医療費の自己負担割合に応じて、上記治療薬の薬剤費として、以下の窓口負担をお願いします  
(これを超える部分は、公費で負担します)

3割の方	9,000円
2割の方	6,000円
1割の方	3,000円

※各治療薬共通

- ※ 治療薬は、医師が必要と判断した方に使用されます
- ※ 薬剤費以外の医療費(診察料、処方料、調剤料等)は、5類感染症に移行した令和5年5月8日以降と同様の取扱い(窓口負担あり)となります



## 腫瘍内科での「がん相談員」同席のお知らせ

腫瘍内科外来では、「がん」に関する疑問や不安、悩みに広く対応するために、診察時に「がん相談員(私服)」を同席させていただいています。

患者さんをご家族の立場に沿って、さまざまな悩みをご一緒に考えていきたいと思ひます。

お気軽に声をかけてください



## 「がん相談支援センター」のご案内

当院ではがんに関する情報提供、療養上の悩みや不安、医療費やその他のサービスの手続き、またセカンドオピニオン、緩和ケアなど、がんに関するご相談を受けることができるように「がん相談支援センター」を設置しています。

ご相談は無料です。当院の患者さんやご家族に限らず、どなたでもご利用できます。(個人情報厳守いたします)

### 相談日時

月～金曜日

9:00～16:00

(祝日・年末年始を除く)



がんに関する様々な悩みをご一緒に考えていきたいと思ひます。お気軽にご相談ください。

### 相談方法

- ◆面談相談：がんサポートセンター  
4階 がん相談支援センター
- ◆電話相談：088-837-3863(直通)
- ◆F A X：088-837-3871
- ◆E-mail：gann\_consult@khsc.or.jp



※混み合っている場合には、お待ちいただくか、予約をして後日来院していただくこととなります。

ご了承ください。

※がん相談は治療方針を決定するところではありません。

第54回(令和5年度 第3回)

## 地域がん診療連携拠点病院 公開講座のご案内

当院では県民の皆さま、患者さん、ご家族の方、医療に携わっている皆さまを対象に、がんについての公開講座を開催しています。

申込不要、入場無料でどなたでも参加できます。皆さまのご参加をお待ちしています。

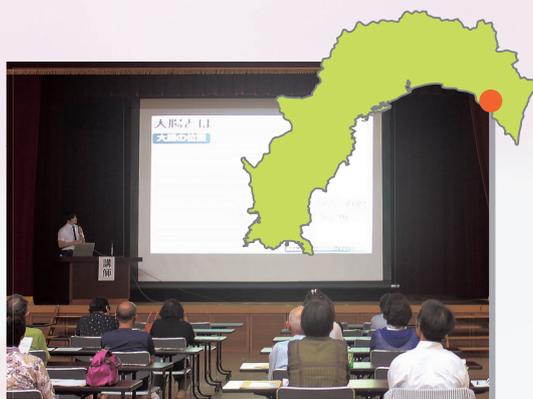
開催日時・会場

令和5年12月16日(土)

14:00～16:30(開場13:30)

田野町ふれあいセンター イベントホール  
(高知県安芸郡田野町1456-42)

申込不要  
入場無料



テーマ

### 前立腺がんの診断と治療

前立腺がん

泌尿器科 副医長 森田 陽

### 乳がんの診断・治療について

乳がん

乳腺・甲状腺外科 副医長 吉岡 遼

### 遺伝性腫瘍症候群：リンチ症候群について

遺伝性腫瘍

消化器外科・一般外科 医長 吉岡 貴裕

### がん診療におけるハートチームの役割

腫瘍循環器病学

心臓血管外科 科長 大上 賢祐

主催：高知県・高知市病院企業団立高知医療センター

後援：田野町/(一社)高知県医師会/(一社)安芸郡医師会/(一社)高知県歯科医師会/  
(公社)高知県看護協会/(公社)高知県薬剤師会/高知県病院薬剤師会/KUTV  
テレビ高知/高知新聞社/RKC高知放送/KSSさんさんテレビ/KCB高知ケー  
ブルテレビ/NHK高知放送局

お問合せ

高知医療センター 事務局 経営企画課 TEL：088-837-3000

# 外来担当表

## 総合診療科

	月	火	水	木	金
午前	吉村 彰人 矢野 博子 宮本 大地	田邊 義貴 矢野 彰彦	矢野 博子 矢野 彰彦	吉村 彰人 田邊 義貴	石井 隆之 谷口 亜裕子 渡部 伸一朗 山本 直
午後	矢野 博子 宮本 大地	渡部 伸一朗	石井 隆之	青木 啓祐 (禁煙) 医師交代 <sup>※1</sup>	矢野 彰彦 宮本 大地

※1 10/12、10/26診察

## 精神科

	月	火	水	木	金
午前	澤田 健 <sup>※2</sup>		山本 大介 <sup>※2</sup>	北代 晶帆 <sup>※2</sup>	高木 衣織 <sup>※2</sup>
午後	高木 衣織 <sup>※2</sup>		赤川 芳樹 <sup>※2</sup>	澤田 健 <sup>※2</sup> 土田 亜希 <sup>※2</sup>	山本 大介 <sup>※2</sup>

※2 再診のみ

## 児童精神科

	月	火	水	木	金
午前		高木 衣織 <sup>※3</sup>	永野 志歩 <sup>※3</sup> 土田 亜希 <sup>※3</sup>	永野 志歩 <sup>※3</sup> 山本 大介 <sup>※3</sup>	永野 志歩 <sup>※3</sup> 吉本 康高 <sup>※4</sup>
午後	永野 志歩 <sup>※5</sup> 赤川 芳樹 <sup>※3</sup>	永野 志歩 <sup>※3</sup>	北代 晶帆 <sup>※3</sup>		吉本 康高 <sup>※4</sup>

※3 再診のみ ※4 第2、4週診察 ※5 予約外来のみ

## 血液内科・輸血科

	月	火	水	木	金
午前	町田 拓哉 岡 聡司	今井 利 入吉 宏紀	井上 湧介 松本 顕	今井 利 岡 聡司	町田 拓哉 浦田 知宏
午後			造血幹細胞 移植後外来 <sup>※6</sup>		

※6 第2、4週診察

## 糖尿病・内分泌内科

	月	火	水	木	金
午前	菱田 藍	菱田 藍	二宮 はるか	浅羽 宏一	菅野 尚 <sup>※7,8</sup> 福田 憲二 <sup>※7,9</sup> 菱田 藍
午後			菱田 藍	菱田 藍	

※7 再診のみ ※8 第1、3、5週診察 ※9 第2、4週診察

## 放射線療法科

	月	火	水	木	金
午前	森田 莊二郎	西岡 明人	植田 太郎 <sup>※10</sup> 藤原 利輝 <sup>※10</sup>	森田 莊二郎	西岡 明人

※10 隔週交代

## 緩和ケア内科

	月	火	水	木	金
午前	光岡 妙子				

## 腫瘍内科

	月	火	水	木	金
午前	島田 安博 公文 剣斗	根来 裕二 猪野 陸	島田 安博 平川 雅海	根来 裕二 医師交代 <sup>※11</sup>	根来 裕二 吉岡 貴裕
午後		根来 裕二 猪野 陸	島田 安博 <sup>※12</sup>	根来 裕二	

※11 辻 晃仁医師、奥山 浩之医師が交代で診察 ※12 15時まで

## ペインクリニック科

	月	火	水	木	金
午前	穴山 玲子 山本 賢太郎	野中 裕子 山本 賢太郎	穴山 玲子	穴山 玲子 山本 賢太郎	野中 裕子 山本 賢太郎
午後	穴山 玲子 山本 賢太郎	野中 裕子 山本 賢太郎	穴山 玲子	穴山 玲子 山本 賢太郎	野中 裕子 山本 賢太郎

## 神経内科

	月	火	水	木	金
午前		丸吉 夏英			
午後					丸吉 夏英 池田 達也

## 脳神経外科

	月	火	水	木	金
午前	西村 裕之 松岡 賢樹			森本 雅徳	近藤 雄一郎
午後			政平 訓貴	森本 雅徳 <sup>※13</sup>	津野 隆哉 <sup>※14</sup> 山崎 大智 <sup>※14</sup> 近藤 雄一郎

※13 再診のみ ※14 隔週交代

## 眼科

	月	火	水	木	金
午前	大庭 啓介 高橋 政雄	大庭 啓介 林 勇樹 高橋 政雄	大庭 啓介 林 勇樹 高橋 政雄	大庭 啓介 林 勇樹 高橋 政雄	大庭 啓介 高橋 政雄

## 耳鼻咽喉科

	月	火	水	木	金
午前	小桜 謙一 土井 彰 長尾 明日香		小桜 謙一 土井 彰 長尾 明日香		小桜 謙一 土井 彰 梶原 壮平

### 歯科口腔外科

	月	火	水	木	金
午前	立本 行宏 <sup>*15</sup> 医師交代	立本 行宏 銅前 昇平 原 慎吾 (障害者歯科) 福留 麗実 (妊婦歯科健診) 福留 麗実	銅前 昇平 立石 善久 原 慎吾	立本 行宏 銅前 昇平 立石 善久 (障害者歯科) 福留 麗実 (妊婦歯科健診) 福留 麗実	医師交代 (障害者歯科) 鈴木 康男 福留 麗実 (妊婦歯科健診) 福留 麗実
	銅前 昇平 立石 善久 原 慎吾 (障害者歯科) 福留 麗実	銅前 昇平 立石 善久 原 慎吾 (障害者歯科) 福留 麗実	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 (障害者歯科) 福留 麗実	立本 行宏 銅前 昇平 立石 善久 原 慎吾	医師交代 (障害者歯科) 鈴木 康男 福留 麗実
午後					

※15 第2、4週診察

### 呼吸器内科

	月	火	水	木	金
午前	山根 高	浦田 知之	山根 高		浦田 知之 梅下 会美
午後					

### 呼吸器外科

	月	火	水	木	金
午前	岡本 卓 張 性洙 吉田 千尋			岡本 卓 張 性洙 吉田 千尋	
午後	岡本 卓 張 性洙			吉田 千尋	

### 循環器内科

	月	火	水	木	金
午前	尾原 義和 吉村 由紀 (不整脈) 山本 克人	竹内 雅音	山本 克人	福岡 陽子	川田 哲史
午後	(虚血外来) 尾原 義和 <sup>*16</sup>	(検診精査) 山本 克人 <sup>*16</sup>	(ペースメーカー) 医師交代 <sup>*17</sup> (検診精査) 山本 克人 <sup>*16</sup>	(検診精査) 山本 克人 <sup>*16</sup>	(ペースメーカー) 医師交代 <sup>*17</sup>

※16 紹介患者さんのみ ※17 第2、4週休診

### 心臓血管外科

	月	火	水	木	金
午前	木原 一樹	(低侵襲血管内治療) 大上 賢祐			
午後					近藤 庸夫

### 消化器内科

	月	火	水	木	金
午前	高田 昌史 平川 雅海	岡本 雄貴	岡本 宣人	長野 祥	岡本 宣人
午後			西原 利治		

### 消化器外科・一般外科

	月	火	水	木	金
午前	岡林 雄大 稻田 涼	尾崎 和秀 高田 暢夫	田淵 幹康	中村 敏夫 岡林 雄大 佐藤 琢爾 <遺伝> 吉岡 貴裕 <sup>*18</sup>	澁谷 祐一 稻田 涼
午後		中村 敏夫	尾崎 和秀 高田 暢夫	岡林 雄大 佐藤 琢爾	(排便) 公文 剣斗

※18 第2週診察

### 泌尿器科

	月	火	水	木	金
午前	西山 康弘 水谷 圭佑	新 良治 西山 康弘 水谷 圭佑		新 良治 西山 康弘 森田 陽	新 良治 森田 陽 杭ノ瀬 彩
午後					

### 腎臓内科・膠原病科

	月	火	水	木	金
午前		土山 芳徳		土山 芳徳 出原 悠子	出原 悠子
午後		西村 誠明			

### 移植外科

	月	火	水	木	金
午前		澁谷 祐一 堀見 孔星	澁谷 祐一 堀見 孔星		
午後					

### 婦人科

	月	火	水	木	金
午前	塩田 さあや	山本 寄人 渡邊 理史	林 和俊 <sup>*19</sup> 山本 眞緒 <sup>*20</sup>		山本 寄人 川瀬 史愛
午後		(下肢リンパ浮腫) 山本 寄人	(上肢リンパ浮腫) 吉岡 遼 <sup>*21</sup>	難波 孝臣 (女性総合・婦人科) 上野 晃子	

※19 第1、3、5週診察 ※20 第2、4週診察 ※21 第2週診察

産科

	月	火	水	木	金
午前	中澤 彩花	塩田 さあや	松島 幸生		難波 孝臣
午後	〈胎児超音波〉 医師交代	〈胎児超音波〉 医師交代		渡邊 理史 〈出生前診断〉 医師交代	〈セミオープン〉 医師交代

皮膚科

	月	火	水	木	金
午前	高野 浩章 中島 美世	高野 浩章 中島 美世	高野 浩章 中島 美世	高野 浩章 中島 美世	高野 浩章 中島 美世
午後			〈光線治療〉 高野 浩章		

生殖医療科

	月	火	水	木	金
午前	山本 眞緒		小松 淳子		
午後	医師交代*22		小松 淳子		南 晋

\*22 再診のみ

整形外科

	月	火	水	木	金
午前	廣瀬 一樹	金高 圭甫 〈脊椎〉 小松原 将	山本 哲也 〈骨軟部腫瘍〉 沼本 邦彦	〈脊椎〉 宇川 諒	沼本 邦彦
午後			〈脊椎〉 宇川 諒 〈骨折〉 山川 泰明	町田 崇博	

小児科

	月	火	水	木	金
午前	西内 律雄 〈小児発達〉 中田 裕生*23 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理*23	越智 元春 〈小児発達〉 土本 啓嗣 宮澤 真理	西内 律雄 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理 〈小児慢性〉 所谷 知穂 〈小児循環器〉 栗田 佳彦	宮澤 真理 〈小児発達〉 金澤 亜綿	石井 雅人 〈小児発達〉 中田 裕生*23 〈小児神経〉 所谷 知穂
午後	釣井 龍門 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理 〈小児循環器〉 石井 雅人*24 川本 祐也*25 〈予防接種〉 医師交代	石井 雅人 〈小児発達〉 金澤 亜綿 〈乳児検診〉 医師交代	新屋 圭一朗 〈小児発達〉 金澤 亜綿 〈小児循環器〉 栗田 佳彦	尾木 護 〈小児発達〉 中田 裕生*26 〈小児アレルギー〉 土本 啓嗣 〈小児神経〉 所谷 知穂 〈内分泌・腎臓〉 宮澤 真理	越智 元春 〈血液・腫瘍〉 西内 律雄 〈小児神経〉 小林 勝弘 〈予防接種〉 医師交代

\*23 予約外来のみ

\*24 第1～3週診察

\*25 10/23診察

\*26 第1、3、5週診察

形成外科

	月	火	水	木	金
午前	五石 圭一	原田 浩史	阿古目 健志	五石 圭一	原田 浩史
午後				阿古目 健志	原田 浩史

乳腺・甲状腺外科

	月	火	水	木	金
午前	〈乳腺〉 吉岡 遼		〈甲状腺〉 大石 一行*27 〈乳腺〉 吉岡 遼 〈遺伝〉 大石 一行*28		〈甲状腺〉 大石 一行
午後	〈乳腺〉 吉岡 遼		〈甲状腺〉 大石 一行*27 〈乳腺〉 吉岡 遼*29 〈遺伝〉 吉岡 遼*30		〈甲状腺〉 大石 一行

\*27 第2、4週診察

\*28 第3週診察

\*29 第2週休診

\*30 第4週診察

小児外科

	月	火	水	木	金
午前			佐々木 潔		
午後	佐々木 潔		佐々木 潔		



外来担当は変更になる場合があります。  
最新の情報はこちらからご覧いただけます。

※要予約

専門外来名	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
禁煙外来								○		
造血幹細胞移植後外来						○				
障害者歯科外来		○	○	○		○	○		○	○
妊婦歯科健診外来			○				○		○	
不整脈外来	○									
虚血外来		○								
ペースメーカー外来						○				○
低侵襲血管内治療外来			○							
婦人科・リンパ浮腫外来				下肢 ○		上肢 ○				
女性総合・婦人科外来								○		
胎児心臓超音波外来		○		○						
出生前診断外来								○		
セミオープン外来										○
小児発達外来	○		○	○		○	○	○	○	
小児内分泌・腎臓外来	○	○	○			○		○		
小児慢性疾患外来						○				
小児神経外来								○	○	○
小児予防接種外来		○								○
乳児検診外来				○						
小児循環器外科外来		○				○	○			
小児アレルギー外来								○		
小児血液・腫瘍外来										○
光線治療外来						○				
脊椎外来			○			○	○			
骨軟部腫瘍外来						○				
骨折外来						○				
遺伝性腫瘍外来						○	○	○		
排便外来										○

## セカンドオピニオン

**予約受付** 月～金曜日 8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

**お申込み** まごころ窓口

電話：088-837-3000

FAX：088-837-6778



予約制で自由診療(自費)です。相談時間は1時間(報告書作成時間を含む)までで11,000円(税込)、場合によって最大30分まで延長(5,500円、税込)します。

## がん相談

**相談日時** 月～金曜日 9:00～16:00(祝日・年末年始を除く)

**相談方法** 面談相談：がんサポートセンター

4階 がん相談支援センター

電話相談：088-837-3863(直通)

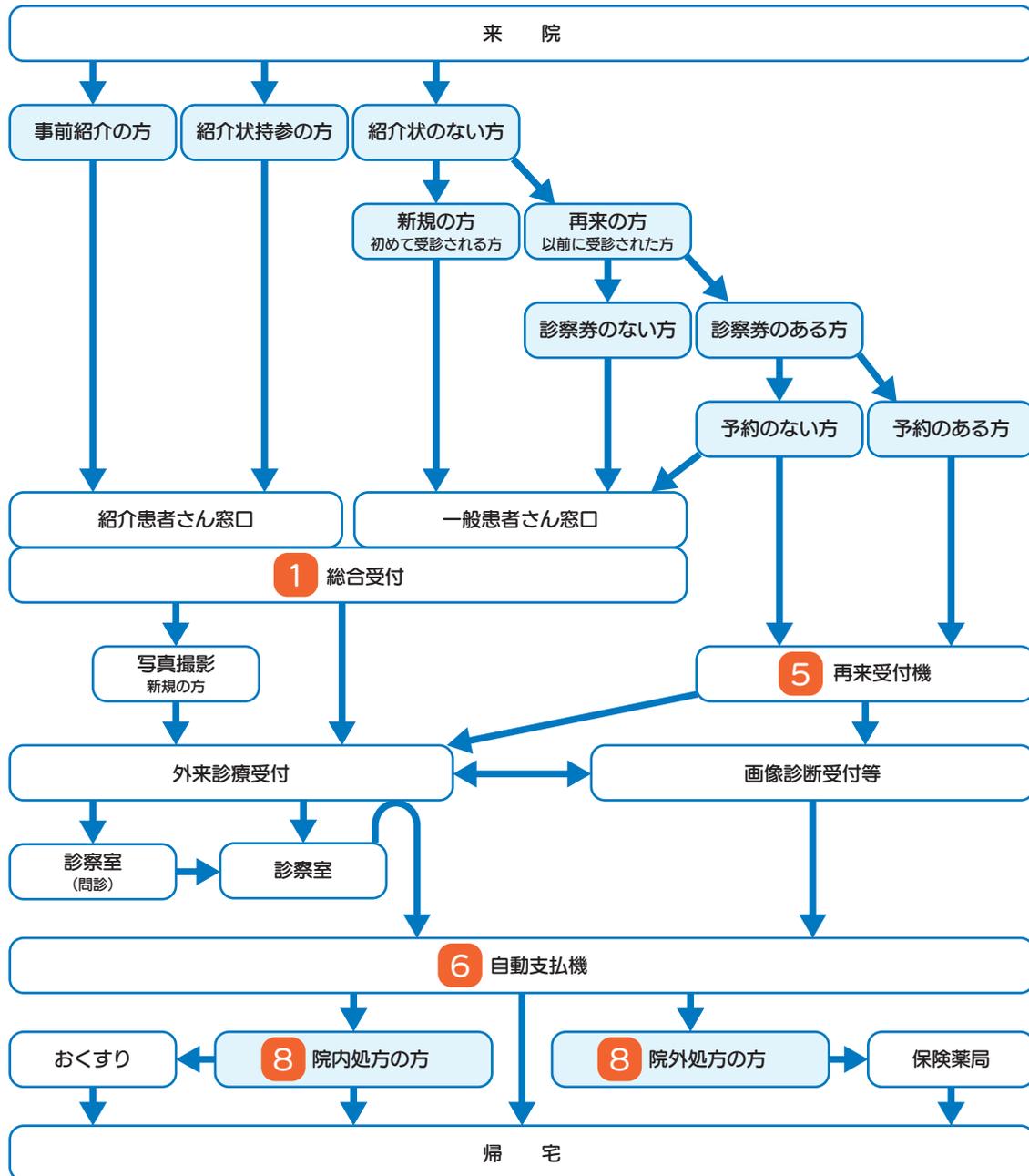
F A X：088-837-3871

E-mail：gann\_consult@khsc.or.jp



※混み合っている場合には、お待ちいただくか、予約をして後日来院していただくことになります。ご了承ください。  
※がん相談は治療方針を決定するところではありません。

## 外来診療の流れ



原則予約制です。予約外の方は当日来院時に診療予約を行ってください。

お電話での予約は「かかりつけ医」からの申し込みのみ受け付けております。

※紹介状がなく、予約をせず来院された方も一部診療科を除き診察は可能ですが、当日の予約の空き時間での診察となります。したがって、待ち時間が長くなりますし、ご希望の診療科を受診できない場合があります。また、このような場合は、初診料・外来診療料(再診料)とは別に選定療養費が必要となります。救急の場合は時刻にかかわらず救命救急センターで対応いたします。

※整形外科の初診受付は院外の整形外科医からのご紹介患者さんで、地域医療連携室を通した診療予約のある方のみに限らせていただいております。

### 外来診療時間

午前8時30分～12時／午後1時～4時30分  
(休診日)土・日・祝日・年末年始

お問合せ

TEL : 088-837-3000 (代)

FAX : 088-837-6766



えいようだよりの  
バックナンバーは  
コチラから♪

# えいようだより



栄養局ホームページ えいようだより

管理栄養士 森本 絢音・濱田 侑李

## 11/24は「いい日本食の日」

11月24日は「11(いい)2(にほん)4(しょく)」のごろ合わせから、「いい日本食」として「和食」の日と制定されています。和食がユネスコ無形文化遺産に登録されて、今年で10年を迎えます。和食の基本といわれる**一汁三菜**は、様々な栄養素をバランスよくとることができます。また「うま味」を上手に使うことで食塩や動物性油脂を抑えることができ、日本人の長寿や肥満防止に役立っています。

「うま味」が豊富に含まれている「<sup>だし</sup>出汁」は、和食の基本の味です。出汁は様々な種類があり、またうま味の成分も異なります。色々な食材を組み合わせ、うま味の相乗効果を利用してみましょう。

### ~いろいろな「<sup>だし</sup>出汁」~



### ~うま味の相乗効果~

昆布・野菜に多い <b>グルタミン酸</b> 	×	肉・魚・鰹節に多い <b>イノシン酸</b> 干椎茸に多い <b>グアニル酸</b>
-------------------------------	---	---

かけ合わせることでうま味が**7~8倍**増強!



旬の食材

国産で最も多く採れる白鮭は産卵のため生まれた川へ9月から11月頃戻ってきます。

この頃に水揚げされた白鮭は“秋鮭”と呼ばれさっぱりとした味わいが特徴です。

### <鮭に含まれる豊富な栄養素>

#### ■アスタキサンチン

鮭の色素成分で鮭の独特な赤橙色はアスタキサンチンによるものです。抗酸化作用に優れており、疲労回復や老化防止に効果的です。

#### ■DHA・EPA

食べ物からの摂取が必要な必須脂肪酸という栄養素の一種で、中性脂肪や悪玉コレステロールを減らす効果が期待できます。

#### ■脂溶性ビタミン類

- ・ビタミンEは血液に含まれる脂質の酸化を防ぎます。
- ・ビタミンDはカルシウムやリンの吸収を助ける作用があるため、丈夫な骨を作るには欠かせない栄養素です。



～うま味×秋の味覚たっぷり～  
 鮭ときのこの炊き込みご飯



トッピングは三つ葉のほかに  
 大葉、ネギ、生姜なども  
 おすすめです

✓ 時短のポイント

干椎茸は水に戻さず  
 そのままカット！

撮影・料理：濱田

<材料 4人分>

・米	2合
・生鮭	2切れ
・塩	少々
・人参	1/3本
・まいたけ	1/2袋
・しめじ	1袋
・干椎茸	1個
・乾燥昆布	1切れ
・三つ葉	お好みで
・醤油 } A	大さじ1.5
・酒 }	大さじ1

<作り方>

- ①米はといておく。
- ②鮭に塩をまぶす。
- ③まいたけとしめじは小房に分け、干椎茸とにんじんはみじん切りにする。
- ④炊飯器に米、Aの調味料を入れ、2合の目盛まで水を加える。
- ⑤昆布、③の材料、②の鮭の順にいれ炊飯。
- ⑥炊き上がったら昆布と鮭の皮と骨を取り除き、身をほぐしながら混ぜ合わせる。
- ⑦盛り付けて三つ葉をのせる。

<1人分の栄養素>

エネルギー	315kcal
たんぱく質	15g
脂質	2.5g
炭水化物	60g
食物繊維	4.9g
食塩	1.1g



# イベントを開催しました

7月22日(土) 地域がん診療連携拠点病院 公開講座(梶原町)

4年ぶりに、当院医師による地域がん診療連携拠点病院 公開講座をゆすはら・夢・未来館 大ホールにて開催しました。

4人の医師がそれぞれのテーマについてご説明させていただき、参加者の皆さまからの質疑にもお答えしました。



## 高知県知事より感謝状をいただきました！

9月7日(木)高知県庁にて開院から18年間の当院の献血運動の推進に関する尽力に対し、高知県知事より感謝状をいただきました。

開院以来続けている献血の取り組みが、今後も継続できますよう、努めてまいります。



### <表紙写真>

新型コロナウイルス感染拡大による県外外出禁止のとき数時間かけて愛媛県境の柏島へ。東西に長い高知県は自然と美味しい食べ物がいっぱい。コロナストレスを解消することができました。柏島の碧い海と鯛丼で乾杯！！

場所：柏島(幡多郡大月町)

撮影：高知医療センター 高地 均



### こころ 第51号

高知県・高知市病院企業団立  
高知医療センター 広報誌

発行 令和5年10月31日  
発行者 小野 憲昭  
題字 佐藤 光峰  
編集 高知医療センター 広報委員会  
印刷 株式会社 高陽堂印刷

高知県・高知市病院企業団立  
高知医療センター

〒781-8555  
高知県高知市池2125-1  
TEL : 088-837-3000(代)  
FAX : 088-837-6766  
H P : <https://www2.khsc.or.jp>



ホームページ



広報誌こころ